

公立高校入試まで凡そ 80 日！ 受検準備について

公立高校の入試まで凡そ 80 日になりました。まだ 80 日あると感じる人と、あと 80 日しかないと感じる人、人によって感じ方は様々かもしれません。また、一般入試の学力検査の問題を解いている人、特色検査の問題を解いている人、志望動機を考えて面接の練習を行っている人など、具体的な行動も人によって異なると思います。しかし、この時期になるともう既に志望校を決め受験勉強や面接練習などに励んでいる人がほとんどだと思います。勉強が順調に捗っている人は、そのままのペースを維持するように努めてください。しかし、そうでない人は、何が出来ていないのかを考え、その克服を図りましょう。また、内申点や模擬試験の点数(偏差値)が志望校に達していない人は、達するように勉強を頑張ってください。

本校の選考方法は、調査書、学力検査(5教科)、特色検査、面接になります。県内公立高校の共通選抜の一般入試における学力検査の場合は、全校共通の問題が出題されます。その試験範囲は、中学校の学習指導要領の範囲内、すなわち中学校の教科書の範囲が出されることになります。ゆえに教科書の範囲を確実に押さえることが大切なのです。

過去の学力検査問題を入手し、出題傾向や出題形式等を調べ時間内に解答できるように対応します。神奈川県の共通選抜における過去問題は、神奈川県のホームページからダウンロードすることができます。また、この時期に新たに問題集を何冊も購入し、問題を解くことはあまり勧められません。それより過去の定期試験や模擬試験等で間違えたところを見直し、必ず解けるようにする方が重要です。

現在は入試問題を解く実践力を高めていると思います。本校の場合、共通選抜では英数国理社の5教科が入試問題となります。この5教科の既習事項を確認し、問題集の演習で正答できるかが、得点への鍵になります。誰にでも得意教科や不得意教科はあります。各教科の重要ポイントをまとめ、問題や模擬試験等で応用ができるかが大切です。特に、この時期、苦手科目を克服した方が、得点を稼げるケースが多いと思います。逆に、得意科目は過信せず、もう一度既習事項の見直しを行ってください。教科書に記載されている事項、法則、公式などを押さえ、演習問題等で設問に用いることができることが大切です。教科書の範囲とは、本文に示されているものだけではなく、年表、図表、周期表、写真、絵図なども含まれます。

神奈川県公立高校入試の特色検査には、「自己表現検査」と「実技検査」があります。特色検査は、各高校の特色に応じて総合的な能力や特性をみるために実施しています。本校では、入学後の教科学習や、K-ARP などに鑑み、「自己表現検査」を課しています。特色検査

では「提示された文章や資料を読み取り、中学校までに習得した知識・技能を教科横断的に活用して、問題を解決する思考力・判断力・表現力や創造力を把握するための検査」です。本校の特色検査「自己表現検査」は、学力検査で出題される5教科のみならず、技術家庭、美術、音楽、保健体育など9教科が出題教科となります。特色検査は決して難しくありませんが、やはり過去の特色検査や模擬試験で慣れておくといよいでしょう。

特色検査は、資料の図や表、グラフなどから読み取ったり、英語での設問、数学の計算など教科横断的な設問が出題されますので、戸惑いミスをしたり、時間内で終わらなかったりすることもあります。ですから過去問題や模擬試験などで慣れておくことが大切です。

このように残り80日ですが、慌てず、確実に学習していきましょう。分からないことは学校の先生、塾の先生、理解している友人に尋ねましょう。特に、特色検査や、数学、理科などは、解き方を教えてもらいましょう。まだ80日あります！頑張ってください。

体調管理に気を付けてください

新型コロナウイルス感染の第5波が収束したような傾向が見られていますが、この時期になると、風邪やインフルエンザ、ノロウイルスなどにも感染・罹患しないように注意し、体調不良にならないようにすることが大切です。

特に、インフルエンザの流行は、例年だと12月中旬から流行しますが、2019-2020年のシーズンでは11月中旬から流行しました。年末年始にインフルエンザの患者数が増加し、流行を迎えます。いまは勉強の追いこみ時期ですが、風邪や、新型コロナウイルス、インフルエンザ、ノロウイルスなどによる罹患は、勉強する時間が失われたり、勉強のペースが乱されたりして予定が狂ってしまいます。特に、試験直前に罹患すると、当日の検査や面接などに悪い影響を与えかねません。

新型コロナウイルス感染対策だけではなく、風邪や、新型コロナウイルス、インフルエンザの予防としてマスク着用は当然ですが、次のことにも改めて留意してください！

- | | |
|------------------|--------------------|
| ① なるべく3密を避けること | ② 十分な睡眠、十分な栄養 |
| ③ 室内の温度と湿度、換気 | ④ こまめな手指の消毒や手洗い |
| ⑤ 帰宅時に玄関前で洋服等を叩く | ⑥ 帰宅時、就寝前・起床時に嗽をする |

公立高校入試においては、新型コロナウイルスへの対応として「健康観察票」を持参して提出してください。また、必ずマスクを忘れないでください。万が一を考え、予備のマスクも持参する方がよいでしょう。

なお、今年度も昨年同様、体調不良のため2月15日(火)の検査を受検できなかった者を対象として「追検査」、さらに新型コロナウイルス感染者又は濃厚接触者と認定されたため2月15日の検査、2月21日(月)の「追検査」を受検できなかった者のうち検査を希望する者に「追加の検査」が(3月10日(木))にも設けられています。